



# ゆり組だより 2月号

平成30年2月20日 こじり保育園 担当:熊澤



暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きます。節分集会ではこじり保育園にも、赤鬼と青鬼がやってきました。「鬼は外ー。福は内ー。」

と元気な声がホールに響き、自分たちの心の中の鬼を追い払いました。先日は、お忙しい中、保育参観にご参加いただきありがとうございました。

おゆうぎ発表会の練習と並行しながら、卒園式の練習も少しずつ始まりました。「思い出のアルバム」を歌ったところ、卒園する寂しさから泣き出してしまつ子が何人かいました。すると、同じの子が「小学校でも、友だちを作れるよ。」また別の子が「そうしたら、保育園と小学校の友だちと合わせるといいになるね。」と励まし合い前向きなことを掛けてあげている姿が見られました。そんな子ども達のやり取りを見て心がじんわりと温くなりました。

また、先月から体調を崩してお休みする子が多く「今日は○○人...○○人もお休みか...」と友だちを心配する子もたくさん。

風邪予防には、規則正しい生活や手洗いがいいのですが、

それ以外にも「笑顔」で免疫力を

高められると聞きました。皆で笑い合えば細胞が活性化され、ウイルスに打ち勝つ体を作ることが出来ます。生活の中に笑顔の種をたくさん蒔き、残りの日々を大切に過ごしていきたいと思っております。

